

# 泉の自治だより

題字 島崎 成治

No. 123

発行所 泉町連合区  
 発行責任者 連合区会長 島崎 成治  
 事務局 (泉公民館内)  
 土岐市泉中窪町 TEL 55-3653  
 編集部長 額 健 二



## 泉町連合区より平成29年度要望書が市へ提出されました

泉町連合区からの要望の他、泉町各区（河合、定林寺、駅前、大富、久尻）からの要望書も市へ提出されました。

建設にあたり、泉町は土岐市の中では、最も都市化が進んでいて、広い土地が無いことから、都市型の公民館が必要。また、泉西公民館の将来の在り方等、建設計画について新たに考慮すべきことが多く見えてきました。今後の対応につきましても、泉市議団とも意見を交えながら進めてまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

平成二十九年度の泉町連合区の要望書は、泉町市議団と協議し別紙のようになりましての出る七月七日に土岐市長に提出してまいりました。本年度の要望事項につきましては、

(一) 施設の建設促進が三項目  
 (二) 道路の建設が一項目  
 (三) その他の事項が二項目

となっております。その他の新規項目を除けば継続懸案事項でありますが現在のところ大きな進展はみられません。『泉町認定子ども園』に関係するところですが、昨年四月に熊本地震が発生し、公共施設にも被害がございましたので、早急に園児への安全対策が必要であると要望し、『みつば保育園』の耐震化工事を実施していただきました。

しかし、『いずみ保育園』については、耐震補強が技術的に出来ないとのこと。この件につきましても、安全対策が喫緊であると考えています。泉公民館につきましても、現在自治会事務所も併設され、事務専門の担当者が一名いて、行政機関の支所となるべく重要な位置にある泉公民館の建設計画を早急に進めてもらえるよう要望しました。

平成二十九年度  
**市への要望事項**  
 泉町連合区会長  
 島崎 成治

### 平成29年度 泉町連合区要望書

項目	要望事項	要望の要旨
1. 施設の建設促進	(1) 泉町認定こども園建設計画に対する地元要望 (継続)	貴市から「泉町認定こども園について」の建設計画を平成26年5月12日に泉町連合区および泉公民館建設小委員会に対して初めての説明があり、それ以降平成26年10月2日にセラトピアにて泉町全体を対象とした説明会、平成27年1月28日に泉公民館で大徳町・梅の木町・西窪町を主とした地域説明会が有りました。 「いずみ保育園」・「みつば保育園」・「泉幼稚園」の3園を統合して「泉町認定こども園」を大徳原球場に建設する事がベストで有るとの事で、地元からは大徳原球場周辺の道路および環境の整備・大徳原球場の廃止に伴う地元代替施設整備等課題の指摘が有り、これらの課題解決策を地元住民に説明し同意を得るよう要望してきたところであります。 昨年は、4月には熊本地震が発生し公共施設等も被害があり、早急に園児等の安心安全対策が必要と要望し、「みつば保育園」の耐震化工事を実施して頂きました。 「いずみ保育園」は耐震補強が技術的に出来ないとのこと、早急に園児等の安心安全対策が必要と考えます。 「久尻保育園」は通園する道路が非常に狭く、また駐車場が大変少ない環境であります。 この2つの保育園の現状を考慮し、早急に認定こども園の建設計画を早急に進めよう要望します。
	(2) 泉公民館の建設促進を要望 (継続)	泉公民館は、市内で利用率(平成28年度では44団体・延べ約2万9千名の利用)のもっとも高い公民館であります。建築面積は他の公民館の半分で600㎡と狭く、昭和56年に建設されて36年を経過し、給排水設備等の老朽化と建設当時の設備内容では不十分で生涯学習施設としては利用しづらい状況にあります。 さらに駐車場は6台分しかなく最も深刻です。 このような状況である為、泉連合区として平成11年頃より毎年泉公民館の建設を継続して要望してきました。そして平成19年度には「泉公民館建設委員会」を立ち上げ、広く町民の意見を集約し建設要望を進めてきました。 平成26年度の貴市からの市営大徳原球場に「泉町認定こども園」の建設計画を進められる場合には、長年の懸案事項となっております泉公民館の建設計画と並行して進めて戴けますよう要望します。 なお、「泉町認定こども園」の建設および泉公民館建設計画までに数年かかると思われます。この間に現在の泉公民館を幼児から高齢者まで幅広い層が利用しやすいように、駐車場対策・バリアフリー対策・エレベータ・洋式トイレ等の整備の対応が必要と考えます。 現在最も深刻なのは駐車スペースが6台分しかない事です。 また、駐車場から出る時、垣根により視界を遮られ道路の車が見えなく、大変危険な状況です。 駐車場西側の垣根を取り払い、危険を除去する。 駐車場北側の花壇を撤去し駐車スペースの拡大を図る。 泉公民館西側トイレ前の空き地をフラットに整地し、駐車がスムーズに出来るようにする。 以上の3項目を要望します。
	(3) 泉児童センターの建設促進を要望 (継続)	泉児童センターは、平成9年から一校区一児童館の方針に基づき泉西校区泉西児童館の建設要望をして参りましたが、平成16年になって市から児童館が担って来た未就園児やかきこ子対策について、幼稚園での3歳児の受入や保育園での子育て支援センターの設置、小学校での放課後教室の設置に伴い「児童館・児童センター」の見直しが必要との理由により泉西校区での児童館建設が後退しました。 そこで以前から泉児童館の老朽化と駐車場の狭さで問題となっていたので、平成20年から泉町に一つの「泉児童センター」の建設要望を継続して来ました。 去る平成26年5月12日貴市からの「(仮称)泉認定こども園」の建設計画により、認定こども園に併設して「子育て支援センター」が設置されることですが、子育て支援センターは未就園児が対象であり、小学生の児童は対象とはなっていません。 現在、泉・泉西小学校での放課後教室が学童保育の補完的な役割を果たしていますが、放課後教室に行けない児童もいます。 児童センターでは、児童同士が互いに交流し、社会学習や体験学習など多く役割を果たしています。 人口減少が予測される中において、国の「骨太の方針」で子育て支援が重要な柱として位置づけられていますように保育園、幼稚園、児童センター、小学校、中学校、公民館等が一体となって、あらゆる機会を捉えて子育て支援のできる環境づくりが求められています。 よって、新たな認定こども園の建設計画の推進に当たっては、泉児童館は駐車場が狭く老朽化しておりますので、泉児童センターの建設を含めた建設計画を策定されますよう強く要望します。
2. 道路の建設	(1) 国道19号線・池の上交差点から中央自動車道新丸石橋経由五斗蒔までの道路建設を要望 (継続)	本要望道路は、平成15年度に「住民参画型道づくり委員会」で協議し、その成果による要望であります。 現在、土岐アクアシルヴァの企業誘致、県道土岐可児線の道路整備が進み、交通量が飛躍的に伸びて来ており、国道19号に出る車が多くなり渋滞が発生している。このため寺上町中央道および久尻保育園から西原町を通り国道19号へ抜ける車があり、この地域の生活環境が大変危険になっています。 池の上交差点から五斗蒔までの新設道路建設について、今後とも早期実現して戴くよう強く要望します。 なお、県道土岐可児線の土岐アクアシルヴァから環境センターへの進入道路となる交差点から引き続き南進して工事を進めて戴き、池の上交差点からは緑ヶ丘町に向けては、北進して工事を進めて戴きますようお願いいたします。
3. その他事項	(1) 「陶祖碑」の移転について (継続)	榎公園に巨大な陶祖碑が建設されて半世紀以上が経過し、美濃陶祖(加藤景延公)の顕彰記念碑として市民に親しまれて来ました。毎年、春の陶祖祭には市民挙げて遺徳を偲び祭礼が執り行われて来ました。 しかし、築60年以上を経過し、近年、南海トラフを震源とする巨大地震の発生が想定される中、平成28年4月には熊本地震が発生しており、倒壊が大変心配される状況にあります。 榎公園は児童公園であり、公園内にこのような危険性がある「碑」が建立されていると住民も安心して過ごすことが出来ません。 「美濃陶祖奉賛会」でも移築について思慮されておられ、住民の安全を考慮するうえで地元駅前区に移築についての協力依頼がありました。つきましては、公園を安心して使用できるように碑の移築等の安全対策を実施するよう要望します。
	(2) 駅前広場にパトカー駐車場の設置を要望 (新規)	平成16年から駅周辺パトロールを各種団体の協力を得て、年間を通して実施しています。この時のパトロール用備品、パトロール日誌の配置、またパトロール者の詰所として使用できるパトロール詰所を、駅前広場整備事業において設置して頂くこととなり、有難うございます。 駅周辺パトロールの実施とともに、駅前広場周辺で警察官の姿を時々見るにより、さらに治安の強化が図られることとなります。つきましては、パトロール詰所入口に「警察官立寄り所」の看板の設置と、駅前広場に「パトカー」と表記したパトカー専用の駐車場の設置を要望します。 また、待合室・トイレは公共の場で喫煙を禁止すべき場所と思われます。つきましては、待合室・トイレに「禁煙」の表記の設置を要望します。

# 泉町の歴史と笑顔の集い

泉町青少年育成会会長 安江 年正

泉町育成会の安江と申します。六月号に続き、この様な機会を頂きありがとうございます。今年も、去る五月二十日、泉中学校の体育館にて『泉町笑顔の集い』を開催させて頂きました。子供達の素晴らしい「主張」の発表をはじめ、恒例となりました「泉中吹奏楽部」「土岐市少年少女合唱団」の演奏、ボランティアとして参加して頂いた中学生による楽しい司会・進行、そして笑顔で会場スタッフの仕事を手伝って頂きました。また、その他多くの方々のご協力を頂きました。本当にありがとうございました。

さて、今年の『笑顔の集い』では、特別企画として「泉町の歴史」を中学生の方々で紹介して頂きました。会場に来て頂くみなさんに、クイズを出したり、司会者二名と会場に来て頂く方々とコミュニケーションを取りながら、楽しく私達の町「泉町」の歴史を紹介して頂きました。大勢の方々を前にして、落ち着いて進行を進めることとは大変難しい仕事だったと思いますが、立派に努めて頂いたことに大変感謝していますし、多くの方々から賞賛頂いたこともこの場を借りてお伝えしたいと思います。また、この「泉町の歴史」を紹介している間に、会場から自然に発せられた「笑顔」と「笑い」は、長年私が求めていた理想とする『笑

字を比較してみました。

少年刑法犯の主要罪名検挙人員

	殺人	強盗	放火
昭和22年	216	2,851	116
昭和36年	448	2,442	694
平成27年	60	401	47

顔の集い』の雰囲気でもありました。来年以降も是非この様な『笑顔の集い』を継続・発展させたいという思いを強く持ちました。

参加できなかった方々の為に、紹介した内容を少しお伝えしたいと思えます。

・泉町 という町名はいつ頃できたか知ってますか？ その前はどんな地名だった？

・鉄道（中央線）はいつ頃開通したか知ってますか。

・泉町の学校（小・中）をスクリーンに映しながら、説明し答えるといったことを行いました。個人的には、鉄道が意外と古くから（明治期）あったこと、町を形成する人家が、時を経ることに増え、道や川も微妙に変化していることが興味深かったです。紹介した昭和二十二年と昭和三十六年の航空写真は、泉西公民館に掲示させて頂いていますが、興味のある方は是非確認してみてください。

もう一つ、この企画でみなさんに感じて欲しいことがあります。それは、当時と現在の子供達を取り巻く環境とを比べて欲しいということだと思います。ここに全国の少年犯罪件数データより、昭和二十二年・三十六年と近年（平成二十七年）の数字を比較してみました。

意外に思われた方も多いかも思われますが、子供の犯罪件数だけでなくモラルやマナーについても、当時と比べるとずいぶん良くなっていることに改めて気づくことがあると思います。マスコミの情報や人々の伝聞を鵜呑みにしていると、世の中すべてが悪くなっていると思いがちですが、現実は大人も子供も社会性や精神性が随分成長していることを実感できると思います。この様な現実を踏まえることなく、社会や学校教育・文化・技術革新あるいは子供達そのものを否定することは、自分たちの未来を見失ってしまうことでは無いでしょうか。私たちの町「泉町」の歴史を振り返るとともに、子供達の素直さや優しさに触れることで、「良い時代」そして「良い町」を実感することができました。

私達はその上で、子供達の為にすべきこと、できること、させること、を考えると、はどうでしょうか。

## 平成二十九年度 泉町笑顔の集い（泉町青少年育成会議）

### 「青少年の主張」発表内容

去る五月二十日（土）泉中学校で平成二十九年度泉町青少年育成会議が開催され、その概要については前号でお知らせしましたが、今号では、「青少年の主張」で発表された内容を掲載します。

なお、紙面の都合上育成会で選んで頂きました二名の方の発表内容を掲載しました。

### おしゃべりな大人と人

泉西小学校 六年 中村 有沙

みなさんは、日本がどんな国になってほしいですか。私は、日本がもっと平和で、世界の国々の人と仲の良い国になってほしいです。そのため的一步を伝えたいです。まず、仲良くなるためには、「あいさつ」をすることが第一歩だと思います。世界には、約二百もの国があって、あいさつの言葉もいろいろあります。例えば、日本は「こんにちは」でも、かん国では「アンニョンハセヨ」、中国では「ニーハオ」だったりします。世界の人と仲良くなるために、いろいろな言葉やあいさつの仕方を知るの大変だけど、様々な国の人たちと交流する社会に生きる私たちに必要なことだと思います。そして、大事にしたい言葉がもう一つあります。それは、「ありがとう」という感謝を表す言葉です。英語では「サンキュー」と言います。私たちの学校で

思いいます。また他にも、ステキな言葉があります。食事の時の「いただきます」や「ごちそうさまでした」などの、食材への感謝の気持ちを表すあいさつや、ちいさなことで私達の登下校を見守ってくださる方にかける、「おはようございます」や「ただいま」、家族に伝える「行ってきます」や「おやすみ」などのあいさつも、かわりただけで元気が出るし、何だか自信を持つことができます。他の国でもきつと同じだと思います。なので、他の国のあいさつも勉強すると、気軽に話せる言葉が増え、人と人との関わりは広がると思っています。

「あいさつ」には、動作もあります。日本では人と会うと、おじぎをしたりします。でも、他の国には、あくしゅをしたり、だき合ったりすることもあります。私は、立ち止まって相手の目を見てあいさつをすることを意識しています。なぜ、そうするかというと、もともと、私は自分で言うのは、はずかしいのですが、あいさつはいつも自然にできていたと思います。しかし、相手が気付かなくて、自分は言ったからまあいいやあと自分にも、ふと気付くことがありました。相手にとどく、気持ちをこめるということが足らなくなっていたのです。だからなるべく、立ち止まり相手の目を見ることがを、心がけたいと思うようになりました。

です。そして、あいさつを通してつながる人と人とのふれあいが、世界にも広がり、相手を大切に思う気持ちを自然に持つて、話し合いで解決していこうとする姿が変わり、もっと日本や世界が平和になることを願いながら、私は「あいさつ」をいつでも、どこでも自然に、心をこめてできるようにしたいと思います。

平和の第一歩は「私たちの日常にある、あいさつからはじまる」そんな思いも持って生活していきたいです。

### 「夢をみる」

泉中学校 三年 鈴木 遥陽

皆さんは、将来の夢を持っていますか。夢といっても色々あると思います。こんな職業に就きたいと思ったり、人々を助けたいと思ったり、自分が嫌で、大切な人を助けたいと思ったり、人々を助けられる仕事は他人にもありますが、私は医療関係の仕事に就きたいと思いました。看護師は医者ではないので、直接患者さんを助けることはできません。けれど手伝えることができます。ただ見ているだけということはありません。あんな思いをするのはもう絶対ないようになりたいです。

もう一つのきっかけは祖母です。母方の祖母が看護師をしていました。

祖母のおかげで、小さいながらに私は、「看護師」という職業について興味を持ちました。興味といっても、そんなになりたいたとは思ってはいませんでした。ある日、祖母が働いている病院に他の用事で行った時に働いている祖母を見つけた。患者さんと親しそうに話している様子を見かけたり、感謝されているところを見て、看護師という仕事は人の役に立っている事なんだと思つたことを覚えてます。

それから、本当に「看護師になってみたい」と思うようになりました。その後、祖母のことがあつたのでさらに気持ちが強くなりました。職業体験学習では、病院へ行かせてもらいました。制服を着させていただきました。CTやエコーなどの説明を聞かせてもらい、また血圧の測り方を教えてくださりました。病棟をまわって実際に

病室に入つて色々な患者さんの説明をしてくださいました。看護師さんには、思つていた以上に体力が必要だということを知りました。話すときは笑顔で、聞き取りやすい大きな声で話していました。行つてみて気付いたことは、ずっと立ちっぱなしで働いているということ。病院食も試食させてもらいました。午前はリハビリの様子を見せていただくこともでき、このことから、病院は看護師さんやお医者さんだけでなく病院食を考へて作つてくださる栄養士さんなどの多くの人の連携で成り立っていることを知りました。

看護師は簡単になれるものではないのは知っています。私は決して勉強が得意なわけではありませんが、強い意志があれば頑張れると思います。今のこの気持ちを大切に自分の夢を叶えたいと思います。

いくために、環境の整備や維持管理を継続的に行っていくことを目的として、大富地区の区長や町内会長のOBを中心にして平成二十五年八月に設立しました。

「愛する会」ではまず第一に、地域の皆さんに山を知ってもらい、山を訪れてもらうことが大切だと考えて、荒れたままになっていた「美佐野街道」の整備に取り組みました。街道を覆う雑草の刈取りや、両側からせり出している樹木の枝の伐採、湧水でぬかんだる箇所には丸太を敷いて子供でも歩けるようにしました。また、街道の途中にある中山古墳までの進入路も整備しました。同時に、治道に点在する湿地の保護のために保護柵を設置して、平成二十五年の秋には、泉公民館と共催で第一回目の「大富山を歩こう会」を開催して、地元の人々へのデビューを果たしました。

看板を設置して皆さんの利便を図っています。第三に環境保全についてです。大富山には準絶滅危惧種に指定されているシデコブシやハナノキが多く自生していますが、これまでは保護の手が差し伸べられることなく周辺の高木に圧迫されて細々としたものも多くあります。平成二十七年頃からこうした雑木の伐採を継続的に実施しています。伐採後は日当たりも良くなり、なぎ倒されたよう横へ延びていたシデコブシも上へ向かつて伸びるようになり、四月の花の付き方も毎年増えてきているように思います。

美佐野街道の維持管理や植樹、シデコブシなどに

の保全活動は今後も継続して、実施していかねければいけないことだと思えますし、「大富山を歩こう会」も毎年実施してより多くの皆さんに大富山の魅力を知ってもらうよう活動を続けていきます。また、さらなる魅力づくりの一つとして、伊野川源流部をホタルが舞うようにしたいと考えています。すでに下流部において実績を上げていらっしゃる「平成会」の皆さんの指導を受けながら大富山にホタルが自生するよう、カワニナやホタルの幼虫の放流実験を始めています。

最後に、地元OBたちの半ば気まぐれから始まった「愛する会」の活動ですが、幸いにも「T.O」今後とも周囲の皆様からご支援をいただきながら

ら大富山が四季を通じて楽しめる場所となるよう微力ではありますが、会員一同の長い活動を続けていきたいと考えています。

# 「大好きな我が里山」

大富山を愛する会会長 庭野 雅人

私たちの住む大富地区の北部には御嵩町との境を形作るように丘陵地「大富山」と呼んでいいます。山を越えてきたために野街道」があります。また、大富地区の中央を流れる伊野川はこの山を源

流としており、山には四つの農業用溜池や多くの湿地帯もあり、シデコブシやハナノキをはじめ様々な植物や生物の宝庫になっています。

私たちの「大富山を愛する会」は、こんな自然あふれる宝の山を緑と水との山として大切に



練習をしていく中で、踊りの所作が美濃焼を作る動きを表していることなどの話を伺い、地域の伝統を感じました。また、最初はたどたどしかった踊りも、先生方から指導をいただくことで、曲に合わせて、楽しく踊れるようになっていきました。「笑顔で楽しく」を心がけて参加した市民踊り、本年度の女性部と先輩の方々の踊りの輪、これからも市民が集まって踊

泉町連合区女性部の活動の一つが市民踊りへの参加です。各地区で行われた踊りの練習、そして市民踊り実行委員会主催で行われたセラトピアでの総合練習、いずれも多くの皆様に参加していただき、練習を行うことができました。

夏の夕暮れ、色とりどりの浴衣と提灯の明かり、そんな中、第六十二回織部祭り市民踊りが行われました。あいにくの天候で市民踊りも予定通りでできませんでしたが、それでも踊りに参加された皆様の心が温かきにより踊りの輪が広がりました。

泉町連合区女性部の活動の一つが市民踊りへの参加です。各地区で行われた踊りの練習、そして市民踊り実行委員会主催で行われたセラトピアでの総合練習、いずれも多くの皆様に参加していただき、練習を行うことができました。

## 「盆踊りの輪」

泉町連合区女性部長 大橋 香代子



笑顔の輪を大きくしていきたいと思えます。今こうして平穏な暮らしの中で、盆踊りを継承し、皆様と踊ることができ幸せを大切にしたいです。

引き継がれていく姿をみることであります。今後とも皆様のご協力をいただきますようお願いいたします。

最後になりましたが、今後とも女性部の活動として、敬老事業への協力、公民館祭りのバザーなどがあります。今後とも皆様のご協力をいただきますようお願いいたします。

# 泉町民野球大会終了

泉の自治体より編集部長 額編 健二

五月二十一日(日)から始まった泉町民野球大会が、六月十一日(日)に終了しました。

結果は、西窯1が泉が丘3を11対3で破り優勝しました。関係者の皆さん、大変お疲れ様でした。

市営大徳原球場で開催された閉会式では、勝利監督に西窯1の山田誠様、最優秀選手は西窯1の井上竜一様、優秀選手は泉が丘3の渡辺豪様がそれぞれ表彰され、泉町体育協会会長の東泰秀様による閉会の辞をもって、約三週間にわたった熱戦が閉幕しました。

勝敗は下表のとおりです。

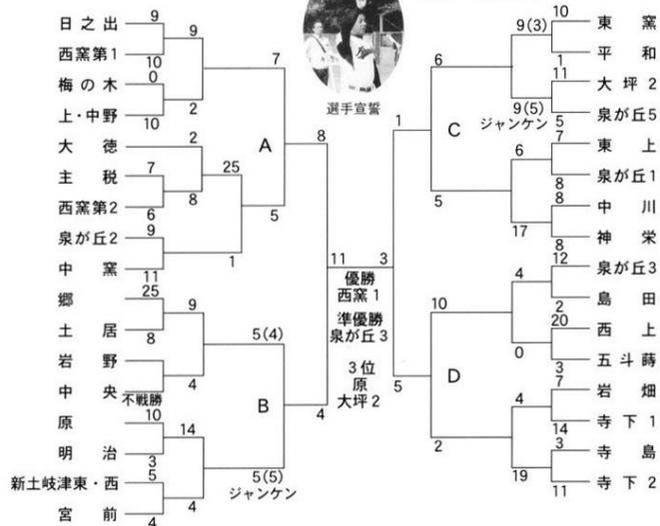
## 平成29年度 泉町民野球大会

とき 平成29年5月21日(日)

ところ A会場：市営大徳原球場  
B会場：泉西小学校  
C会場：活動センター野球場  
D会場：泉中学校  
※組み合わせ表上段が、1塁側ベンチです。会場指定は初日のみ



優勝チーム(西窯1)



# 災害図上訓練の開催

泉の自治体より編集部長 額編 健二

六月十八日(日)土岐市北防災センターにおいて午前と午後に分かれて各地区の役員が出席の上、災害図上訓練が開催されました。

冒頭のあいさつの中で、土岐市の堀総務課長は、「近年、大災害が全国各地で発生しているが、起きていないのは、この地域(泉町)ぐらい?。日頃からの助け合いが重要と考えている」

また、島崎泉町連合区会長は、「災害は五年位で大きなものが発生することが多い。定林寺区と泉小学校、泉西小学校等に



災害倉庫を設置したが、いざ、災害が発生すると、防災用品や鍋等の生活用品



品が店から失くなる。日頃から防災意識をもって備えることが大切」と。市内の防災士のサポートを受け、それぞれ約三時間を渡って訓練を実施しました。



取材して感じたことは、近隣との助け合い精神と地域の危険箇所の事前把握が非常に大事だと思いました。

## 平成29年度泉町のイベントカレンダー (10月~3月)

月	イベント	主催	開催日	会場
10	泉町民運動会	泉町体育協会	10/1(日)	泉中学校グラウンド
	秋の例大祭	久尻、白山、八幡(河合)、稲荷(定林寺)各神社	10/8(日)	各神社
	泉中学校吹奏楽部定期演奏会	泉中学校	10/9(月)	文化プラザ
	美濃焼伝統工芸品まつり	美濃焼伝統工芸品まつり実行委員会	10/21(土)~22(日)	美濃焼伝統産業会館陶芸村
	土岐市スポーツ少年団秋季大会	土岐市スポーツ少年団	10/28(土)~10/29(日)	土岐市総合公園
11	土岐市美術展(幼少年の部)	土岐市(文化振興事業団)	11/3(金)~11/5(日)	セラトピア土岐
	ふれあいウォーク	泉町青少年育成会	11/3(金)	
	七五三	久尻神社、白山神社	11/11(土)~12(日)	久尻神社、白山神社
	市民音楽祭(合唱、吹奏楽)	土岐市(文化振興事業団)	11/12(日)	文化プラザ
	土岐市美術展(一般の部)	土岐市(文化振興事業団)	11/16(木)~19(日)	セラトピア土岐
	市民音楽祭(軽音楽、バンド)	土岐市(文化振興事業団)	11/19(日)	文化プラザ
	泉町公民館祭	泉公民館、泉西公民館	11/19(日)	泉公民館、泉西公民館
	土岐市農業祭	土岐市農業祭実行委員会	11/23(木)	セラトピア土岐
土岐市民ロードレース大会	土岐市(スポーツ振興課)	11/26(日)	土岐川河川敷廻り	
1	初詣	久尻、白山、八幡(河合)、稲荷(定林寺)各神社	1/1(月)	各神社
	新年歩け歩け大会	泉町体育協会	1/1(月)	泉町内
	出初め式	土岐市消防署、泉町消防団	1/7(日)	
	新春百人一首大会	泉町青少年育成会	1/13(土)	泉西公民館
	御灯祭(どんど焼)	久尻神社	1/14(日)	久尻神社
	左義長祭	白山神社	1/14(日)	白山神社
2	節分祭	久尻神社	2/4(日)	久尻神社
	土岐市一周駅伝	土岐市(スポーツ振興課)	2/18(日)	
3	泉中学校卒業式	泉中学校	3/6(火)	泉中学校
	初午祭	久尻、白山、稲荷(定林寺)各神社	3/11(日)	各神社
	泉小学校・泉西小学校卒業式	泉小学校、泉西小学校	3/23(金)	泉小学校、泉西小学校